



3D LiDAR Scanner

SHARE SLAM S20 SE

A Designer's Magic Wand-One sweep, One drawing

SHARE SLAM S20SEは、スタジオや個人ユーザ向けのハンドヘルド型スキャナーLiDAR SLAMです。基本的なデータ収集要件を満たしながらより手頃な価格に、さらにバッテリー寿命を長く、機器の軽量化も実現しました。

トゥルーカラーの点群で、より深いプロジェクト洞察

高度に統合されたグローバルシャッターカメラと360°LiDARを搭載。高精度のトゥルーカラー点群を生成し、デジタル世界で建設現場を1:1で再現します。ワンクリックで距離と面積を測定できるため、現場での設計検証と迅速な意思決定が可能になります。



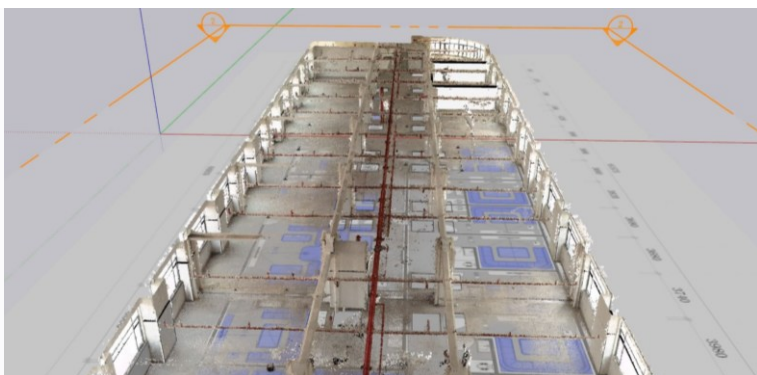
ガウススプラット、現実を解き放つ

最小0.1秒の撮影間隔により、優れたオーバーラップによる完全なデータキャプチャを保証します。SHARE独自のディープフュージョンアルゴリズムと点群制約を搭載し、構造的に正確でディテール豊富な3Dガウススプラットモデルを出力します



卓越した精度、瞬時のマッピング

cmレベルの点群精度で、AEC(建築、エンジニアリング、建設)業界の厳しいニーズに的確に応えます。点群データはCAD図面に迅速に変換できるだけでなく、BIMモデルへのリバーシエンジニアリングも可能で、建物の設計、建設、運用のあらゆる段階をサポートするデジタル基盤を提供します。



軽量、長時間駆動

わずか955gのオールインワン軽量設計を採用したこのデバイスは、複雑なセットアップを必要とせず、片手で快適に操作できます。180分という驚異的なバッテリー駆動時間により、数万平方メートルまたは複数フロアにわたる受入作業を容易に処理し、シームレスな大規模データ取得可能です。



複雑な環境でも楽々スキャン

1.9mmの焦点距離と広い視野により、狭い空間や複雑な建築構造を1回のスキャンで捉えることが可能です。1/30秒から1/48,000秒までのシャッタースピードに対応し、難しい照明条件にもシームレスに適応。暗い場所から明るい日光下まで、鮮明でクリアな画像を取得できます。



仕様		
プロダクト	SHARE SLAM S20 SE	SHARE SLAM S20 SE RTK
寸法	93.9×96.3×285.3mm	93.9×96.3×349.8mm
重量	955g	1,002g
稼働時間	180分	
カメラ解像度	2.3MP×2	
カメラセンサー	6.96×4.96mm 1/2.6インチ	
最小撮影間隔	0.1秒	
カメラ焦点距離	1.9mm	
シャッタースピード	オート:1/30~1/48,000秒	
シャッタータイプ	電子グローバルシャッター	
RTK構成	-	標準搭載、取り外し可
RTK精度	-	水平0.8cm+1ppm、垂直1.5cm+1ppm
測位ボード	-	標準搭載
充電ポート	Type-Cポート、PD 30W急速充電	
ストレージ容量	256GB(拡張可能)	
Wi-Fi	Wi-Fi 6、2.4G/5G対応、20m	
インタフェース	TFカード/Type-C	
LiDAR設置	地面に対して25°傾斜	
点群数	200,000ポイント/秒	
スキャン範囲	反射率10%で0.1~40m、反射率80%で0.1~70m	
点群の厚さ	≤ 1cm	
絶対精度	≤5cm	
相対精度	≤1cm	